

創立 70 周年

平成 30 年 3 月 23 日

立花中だより

強く 正しく 優しく

校長 尾知山光郎

最近の表彰

男子バスケットボール部 阪神オープン【優勝】
女子バスケットボール部 尼崎市中学校 1 年生大会【準優勝】、各種交流大会【優勝・準優勝】
吹奏楽部 ソロコンテスト【優秀賞】藤森明日花（1 年）、赤木茉穂（2 年）
【優良賞】石丸一輝・木村瑞華（以上 1 年）、増田絢音・小玉悠登（以上 2 年）
契沖頭彰短歌 兵庫県教育長賞 越智遥菜（2 年）
読書感想文（自由図書） 尼崎市中学校コンクール【準特選】 野村梢（3 年）

学校評価（自己評価）

平成 29 年度の学校評価（自己評価）の概要をお知らせします。
市教育委員会の示した「重点取組項目」ごとに、1～5の項目順に、○取組と成果、△課題と改善策としています。
【教育目標】と【研究テーマ】については、省略します。箇条書きにするため、端的な表現を用いています。

1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力を身につけさせる

○取組とその成果

宿題・提出課題の徹底、授業規律を重視し、学習習慣の確立と基礎学力の定着、特に3年生で顕著な成果。
「生徒の学び」に着目する授業研究、「主体的・対話的で深い学び」の模範的な道徳授業を観る研修。
全教員が指導案を作成する研究授業を行い、可能な限り、管理職等の指導助言を得て、授業改善。
「聴く・考える・調べる・まとめる・書く」学習活動、作文力等、思考力・表現力の伸長。
特別支援学級に他の学級との共同学習や交流活動。

△課題と改善策

家庭学習習慣が未形成で宿題等の提出が不十分な生徒に対する、宿題や授業外学習の工夫改善。
教員の授業改善・授業研究に対する意識等社会が学校に求めていることへの備え、研究推進活動の活性化。
全教員研究授業は期間を設定して行うなどの工夫、「アクティブ・ラーニング」の研究。
特別支援学級での教科指導向上や特別支援教育組織改編や担当者間の密な情報交流等。

2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る

○取組とその成果

道徳授業のローテーション化試行、「主体的・対話的で深い学び」を図る授業の研修会で道徳授業改善。
学ぶ権利や人生に係る講話・講演、作文等の取組、一度しかない人生や人権を大切にす意識の向上。
「時を守り、場を清め、礼を正す」生活三原則を、生徒会活動を通して徹底、基本的生活習慣を確立。
大人に向かう講話、「ものづくり大学校」(1 年)、「トライやる・ウィーク」(2 年)を含むキャリア教育・進路指導。

△課題と改善策

道徳性や人権意識が高まる道徳授業の工夫改善やキャリア教育、「総合的な学習の時間」に工夫改善。教員の進路に係る研修が必要。高等学校等の説明会への参加や校内での研修を促進。

生徒理解の重視、保護者との連携、問題行動に対する迅速で全人的な対応を柱に丁寧な生徒指導。

3 食育や体育を充実させ、健康な体づくりに取り組む

○取組とその成果

中学校弁当について周知し、必要な生徒が購入。食生活・栄養のバランスの大切さを適時に講話。園田学園女子大学の研究に協力、食に関するアンケート結果を保護者にフィードバックし、食生活の改善。保健体育での集団行動訓練によるからだづくり、冬期の長距離走(記録会)を通して持久力向上。

△課題と改善策

中学校弁当の売り上げは低率、食事対策は保護者の理解と協力が最重要。食生活習慣は欠席に関係。不登校問題と関連づけが必要。生徒全体の状況は運動不足と運動過多の二極化の様相、負傷や障害対策が必要。運動部活動の複数顧問制と多くの部活動展開の両立は困難。単独顧問で運営か、部員募集停止も必要。

4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る

○取組とその成果

1年生対象交通安全自転車教室。全校生徒対象に「スケアード・ストレート」訓練。危機管理マニュアルを見直し。防災避難訓練3回【①火災想定、②大地震・大津波想定、③「1.17は忘れない」】。訓練時PTA「炊き出し」の協力。

△課題と改善策

部活動移動中に自転車事故が発生。交通安全指導や事故防止対策の徹底が必要。校内や通学路上で災害が頻発。安全への意識を高めることや身体的な故障が起こらない対策が必要。防災訓練を工夫改善したが、準備不足、更なる工夫改善が必要。

5 家庭・地域・学校の連携を深め、信頼され、活力に満ちた学校園づくりに取り組む

○取組とその成果

校長を筆頭に生徒指導委員会を核に「チーム立中」でいじめ防止・早期対応。教職員の心身の健康を維持し生徒と向き合う教育活動を行えるよう、定時退勤(金曜)、学校業務改善を推進。教職員が各自の課題と向き合い、各自の能力を高める研修。学校評議員や図書館運営等学校支援ボランティア、地域センターとの連携及び学校評価を活用し学校運営改善。PTAとその役員経験者等による組織及び同窓会と連携・協力し、学校創立70周年記念事業実施。

△課題と改善策

「いじめ防止基本方針」の年度内改訂。学校や学年が「チーム」として機能するために、教職員間の更なる連携が必要。ホームページの更新や学校だより等の発行など学校情報の発信が十分でないため、担当を置くなど対策が必要。会議の短縮や勤務時間の適正化等、学校業務改善を進めるため、情報の保存についての整理が必要。教職員一人ひとりが「チームの目標達成をめざす」意識と行動が必要。業務改善も「組織的な行動」が必要。

本校創立70周年であった平成29年度が終わります。1年間のご厚情、ご支援にお礼申し上げます。新年度もよろしく願いいたします。

平成30年度は、4月9日(月)に始業式を行います。入学式は4月11日(水)の予定です。